



伝える！ つなげる！ ゴースマイル！

小宮の丘

教育目標

学校 Websites : <http://hachioji-school.ed.jp/komye/>

〇かしこい子 〇たかましい子 〇ゆたかな子 〇みんなと仲よく生きぬく子

令和2年度 学校だより
八王子市立小宮小学校
発行責任者
校長 安藤 臣一
令和4年1月11日発行
第9号

「主体的に学ぶ人」になって、「予習」をしてみよう！

校長 安藤臣一

皆様、令和4年の幕が開きました。新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルスの感染状況も拡大しつつあり、まだまだ予断の許さない状況の中での3学期がスタートしました。今学期も感染状況をふまえながらの教育活動をしていくことになりそうです。

さて、この3学期始業式に私は、「主体的に学ぶ人になって、予習をしてみよう」という話をしました。これは2学期の始業式の「主体の人になろう」を受けての話です。

小宮小学校では、重点コンセプトとして「主体」を掲げています。「主体」とは「当事者意識」つまり「自分のこと」という意識です。

とすると子どもは大人から言われるから行うという受け身の意識になりがちです。「早起きをしなさい。」「勉強しなさい。」などと言われて行きます。でも言われて行動しているのでモチベーションも上がりませんし、達成感もありありません。つまり受け身である以上いくらがんばっても、子どもの力にならないということです。

そこで、「自分のために必要なことだから、言われなくても自分で行動する。」という「本来」に立ち返り、子どもを「自分を育てる主体者」に育てていきたい。そのために「主体」を重点コンセプトとして「よいする」取組を進めてきました。

「よいする」とは、自分が決めた目標を達成するための「よい」です。私は、自分で目標を決めて、達成するための「よい」に着目して実行していくことで「主体の人」になれると考えています。

では、学習での「よい」とは何を示すでしょう。いくつかあると思いますが、今回私が子どもたちに紹介した「よい」が「予習」です。学習で自分ができるようになるためには、「授業がわかる」ことが必須です。ただし、授業は常にこれまでの学習をもとにして毎日新しいことを学んでいきます。低学年の簡単な学習内容であれば「初めて」出会っても理解していけませんが、学年が上がるにつれて、一回聞いただけでは、すぐに理解できなくなることも多いです。この「初めて対策」それが「予習」です。明日学ぶことを予習しておくことで、授業がよくわかるようになり、手も挙げられます。自信がついてきて楽しくなります。「主体的に学ぶ」とはとても楽しいものなのです。

3学期は次の学年の準備期間でもあります。この3学期で子どもたちの意識を刺激しながら、「主体的に学ぶ人」を育てていきたいと考えています。皆様、今年も小宮小学校をよろしくお願いいたします。

主体的に学ぶ人は

じぶんで、もくひょうをきめて、じぶんでべんきょうできる人

勉強は好きじゃないけど、自分のために、わかるようになるぞ！

ここをめざしていこう！

前の日に「じゅぎょう」でならうところをべんきょうしておくど…

「わかる」から、手をあげられる！

家でべんきょうしてきたから、せんせいはなしていることが「わかる」！

手を上げられるから、楽しい！自信がつく！

自信がついたから、テストでも100点いけるかも！

3学期は51日間（5年生は52日間）

次の学年をめざして

主体的に学ぶ人になろう！

自主学习で「予習」をしてみよう！

3学期の主な行事について

1月22日(土) 学校公開

保護者会 (3月) 15:00～

3月24日(木) 卒業式

1日(火) 5年 4日(金) 1年 9日(水) 6年

3月25日(金) 修了式

3日(木) 3年 8日(火) 4年 10日(木) 2年

